

2024年10月3日

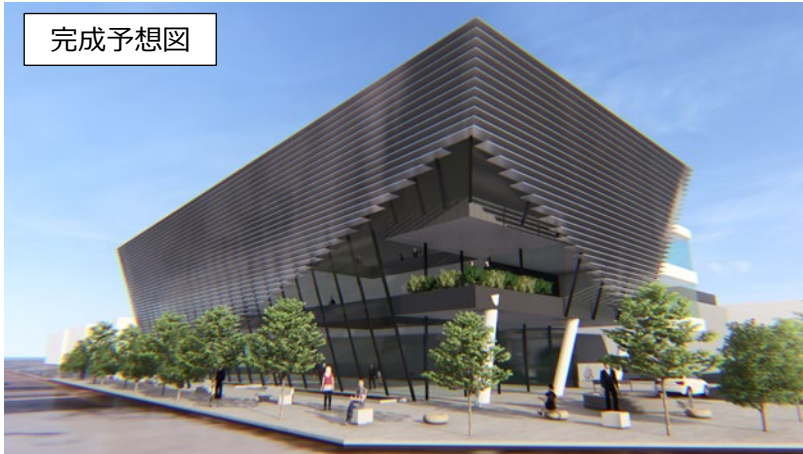
報道関係各位

株式会社正興電機製作所

正興電機のオープンイノベーションを促進  
ひびきの研究開発センター（仮称）建設を決定  
北九州市との立地協定式、武内市長と共同会見のお知らせ

株式会社正興電機製作所（本社：福岡県福岡市博多区、代表取締役社長：添田英俊）は、北九州学術研究都市（ひびきの）において、産学官連携による最先端の製品および技術開発を推進する研究開発拠点の整備事業を進めています。このたび、同事業の中核を担う「**ひびきの研究開発センター（仮称）**」の建設を決定いたしました。

完成予想図



ひびきの地域における理工系大学、研究機関、そして先進企業とのシナジー効果を最大限に活用し、当社の事業成長の柱であるDXおよびGXに貢献する製品開発を加速します。オープンイノベーションを推進し、新規事業や革新的な製品の創出を通じて、さらなる事業拡大を目指します。

Tサイト（研究開発棟）およびMサイト（モノづくり棟）の建設を計画しており、2026年4月の完成を予定しています。

さらに、北九州市との立地協定を締結し、停電時には周辺施設へ電力を供給可能な「地域EMS（エネルギーマネジメントシステム）」の推進を計画しております。

この決定に伴い、弊社代表取締役社長の添田英俊と、北九州市の武内市長は立地協定を締結し、共同の記者会見を別紙の通り行います。皆様のご出席を心よりお待ちしております。

お問い合わせ | 株式会社正興電機製作所 広報部 | 藤原ゆかり  
携帯電話 080-3965-9020  
yu-fujiwara@seiko-denki.co.jp

2024年10月3日  
株式会社正興電機製作所

## 北九州市との立地協定締結式、武内市長と共同会見のお知らせ

- 日時 2024年10月10日(木) 11時20分～11時50分
- 会場 北九州市役所  
本庁舎4階 記者会見室
- 締結者 北九州市長 武内和久  
株式会社正興電機製作所 代表取締役社長 添田英俊
- 次第
  - 出席者紹介
  - 武内市長ご挨拶
  - ひびきの研究開発センター進出概要説明  
株式会社正興電機製作所 代表取締役社長 添田英俊
  - 立地協定書 締結
  - 質疑応答
  - 写真撮影

## 建設の概要

名称	ひびきの研究開発センター(仮称)
所在地	北九州学術研究都市 北九州市若松区ひびきの北2丁目
敷地面積	9139 m <sup>2</sup> (2023年取得)
建築物	①研究開発棟(仮称:Tサイト/Technology) 建築面積:700 m <sup>2</sup> (延床面積2,000 m <sup>2</sup> ) 構造:地上3階建 鉄骨造 施設用途:産学官連携や地域企業との協業による新事業開発 ②先端モノづくり棟(仮称:Mサイト/Manufacturing/MONODUKURI) 建築面積:1,700 m <sup>2</sup> (延床面積3,100 m <sup>2</sup> ) 構造:地上2階建 鉄骨造 施設用途:上記研究開発の際の試作・検証、事業化した際のモノづくり
主要設備	・次世代蓄電池(レドックスフロー電池)を活用した電力需給制御システム ・AI、ロボティクス技術を活用した設備遠隔監視などのスマート保安システム 上記をはじめ、新製品・新技術の開発に向けた実証設備
スマート事業所	太陽光発電や蓄電システムをはじめとする創エネ・蓄エネ設備や省エネ設備を採用した 地産地消のゼロエネルギービルディング(ZEB)とします。 また、自社のスマート保安システムによる設備管理の効率化・高度化を図り、環境保全 とスマート化を実現するモデル事業所を構築します。
着工予定時期	2024年10月
竣工予定時期	2026年4月
投資額(見込み)	約41億円

お問い合わせ | 株式会社正興電機製作所 広報部 | 藤原ゆかり  
携帯電話 080-3965-9020  
yu-fujiwara@seiko-denki.co.jp